マナ　－天から降るパン－

出エジプト記16章

エジプトを脱出したモーセとイスラエルの民。
カナンに向かって、荒野を旅しています。　でも、荒野には、
食べ物がなく、お腹がペコペコになってしまいました。

（　　月　　日　）

□ 出エジプト記　16:1～3　つぶやく＝文句や不満を言うこと

エジプトを脱出してから、１ヶ月後・・・イスラエルの民はどんなようすだったでしょう？

1. エジプトから脱出できた喜びを忘れ、食べ物のことでつぶやいた
2. 荒野には食べ物がなかったので、ツブを焼いた
3. エジプトを脱出できて、神さまに感謝していたので、だれもつぶやかなかった
4. エジプトを出て、東京都ツブヤ区を目指して旅していた

答え（　　）ばん

今日、文句を言いたくなったら、神さまに感謝することを思い出させてください。

（　　月　　日　）

□ 出エジプト記　16:4～10　きいてくださった

神さまは、イスラエルの民のつぶやきにどのようにこたえてくださいましたか

「◯◯　が◯◯　から降るようにする。」

（　　月　　日　）

□ 出エジプト記　16:11～15　朝おきると・・・

夕方になると　（　ゴジラ　・　ウズラ　）が飛んで来て、その肉をたべることができた。朝になると、一面に　（　みそしる　・　つゆ　）　が降り、それが上がると、白い　（　いも　・　しも　）　のような細かいもの、
（　いりこ　・　うろこ　）　のような細かいものがあった。

毎朝、「命のパン」であるみことばを与えてくださってありがとうございます

（　　月　　日　）

□ 出エジプト記　16:16～21　1にち限定

神さまは、どうして、マナをその日だけの１にち限定にしたのだと思いますか？

（　　）天国のパン工場が忙しくて１日分しか作れなかったから
（　　）みんなが毎日、神さまに感謝できるように
（　　）腐らないように食品添加物を入れるとカラダに悪いから
（　　）毎日、神さまの教えに従って歩めるように

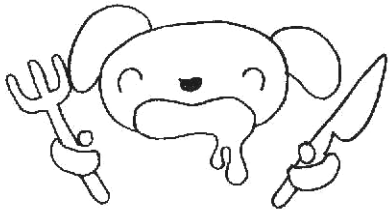
神さま、毎日、必要なものを与えてくださって、ありがとうございます

（　　月　　日　）

□ 出エジプト記　16:22～30　2倍の日

６日めだけ２倍のマナが与えられ、それは次の日も腐りませんでした。このことから、どんなことが分かりますか？正しいもの２つに〇、間違っているもの２つに×をつけてね。

（　　）６日めのマナは、食品添加物が入っているということ
（　　）６日めはポイントカードも２倍ということ
（　　）安息日を守ることはとっても大事ということ
（　　）神さまは何でもできるということ



（　　月　　日　）

□ 出エジプト記　16:31～36　食べてみたいね～

マナは何色でしたか？

マナはどんな味でしたか？

何でもカ・キ・コ！ディボーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもカキコもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！